2022年度同志社女子大学音楽専攻科

一般入学試験　実技試験課題

実 技 試 験 課 題		試験に関する注意事項
声楽専攻	任意に選んだオペラまたはオラトリオのアリア1曲、歌曲1曲（合計2曲）を演奏すること。	①歌詞は原語とし、暗譜で演奏すること。 ②伴奏者は各自手配すること。 ③途中で係員が演奏を止める、あるいは係員が演奏する箇所を指示する場合がある。 ④演奏曲目の楽譜を1部、出願書類に同封し提出すること。
鍵盤楽器専攻	任意に選んだ1曲あるいはそれ以上の曲数で、20分以上30分以内のプログラムを演奏すること。	①受験を希望する楽器（「音楽専攻科　専攻（楽器）一覧」参照のこと）で演奏すること。 ②暗譜で演奏すること（ただし、オルガン・チェンバロを除く）。 ③途中で係員が演奏を止める、あるいは係員が演奏する箇所を指示する場合がある。 ④オルガン受験の場合は、当日レジストレーションの時間を与える。 ⑤試験で使用するオルガンの仕様は別紙（→こちら）で確認のこと。なお、試験で使用するのは新島記念講堂のパイプオルガンである。 ⑥オルガン受験の場合、譜めくり等アシスタントは各自手配すること。 ⑦チェンバロ受験の場合、使用する楽器はフレンチモデル2段鍵盤チェンバロとする。
管弦打楽器専攻	任意に選んだ1曲を演奏すること。 （ただし、当日の演奏は10分程度とする）	⑧受験を希望する楽器（「音楽専攻科　専攻（楽器）一覧」参照のこと）で演奏すること。 ⑨楽器は③、④、⑤の場合を除き各自で用意すること。 ⑩ハープおよびマリンバは本学のものを使用すること。 ⑪コントラバスは本学のものも使用できるが、その場合は「実技試験演奏曲記入用紙」の所定欄に記入し、弓は各自で用意すること。 ⑫打楽器での受験がマルチパーカッションの場合は、借用希望楽器を「実技試験演奏曲記入用紙」の所定欄に記入すること。 ⑬伴奏はなし。 ⑭途中で係員が演奏を止める、あるいは係員が演奏する箇所を指示する場合がある。

音楽専攻科　専攻（楽器）一覧

	専攻・楽器	
音楽専攻科	声楽専攻	―――
	鍵盤楽器専攻	ピアノ
		オルガン
		チェンバロ
	管弦打楽器専攻	ヴァイオリン
		ヴィオラ
		チェロ
		コントラバス
		ハープ
		フルート
		オーボエ
		クラリネット
		ファゴット
		サクソフォーン
		ホルン
		トランペット
		トロンボーン
		ユーフォニアム
		チューバ
		打楽器